

2006年11月1日  
全日本空輸株式会社  
株式会社みずほ銀行

## 国内初、成田空港内「ANA Lounge」にて

### 外貨両替サービスを開始

～ ANAとみずほ銀行とのコラボレーションによりANAの国際線ご利用がさらに便利に～

全日本空輸株式会社(以下、ANA)と株式会社みずほ銀行(以下、みずほ銀行)は、2006年11月8日(水)より、成田国際空港第1ターミナル内第4サテライト、第5サテライトのANAの国際線出発ラウンジ「ANA Lounge」において、ANA並びにスターアライアンス他提携各社便のファーストクラス・ビジネスクラスをご利用のお客さま及びスターアライアンスゴールドメンバーのお客さま向けに、外貨自動販売機による米ドル、ユーロ、人民元への外貨両替サービスを開始いたします。今回の「ANA Lounge」内における外貨両替サービスは、航空会社のラウンジとしては、国内初めての試みであり、このサービスにより、ANAのラウンジをご利用のお客さまは、搭乗前にラウンジ内で簡単に両替でき、出発までラウンジでさらにゆっくりとお過ごしいただくことが可能となります。なお、今回のサービス提供にあたり、成田国際空港株式会社グループの株式会社グリーンポート・エージェンシーのサポートを受けております。

「ANA Lounge」は、財団法人日本産業デザイン振興会主催の2006年度「グッドデザイン賞」(建築・環境デザイン部門)を受賞いたしました。当ラウンジは、機能的なデザインのなかでゆったりとした空間をご提供すると共に、温かい軽食やシャワーをはじめ、無線LAN・PC環境等のビジネスサポート、リフレクソロジーなど、お客さまの多様なニーズにお応えするさまざまなサービスをご用意し、6月のオープン以来、多くのお客さまにご愛用いただいております。今回の外貨両替サービスも、その一環としてご提供を目指してきたもので、海外にご出発されるお客さまにとって必要な外貨を、ラウンジでおくつろぎいただく合間に簡単にご準備いただけるという、ラウンジの新しいご利用方法を提案するものです。

みずほ銀行は、ラウンジを「お客さまとの新たなコンタクトチャンネル」として位置付け、お客さまへの「最適な場所での最適な金融サービス」として、外国為替業務のノウハウ・スキームを活用した外貨両替サービスを提供いたします。

なお、ANAとみずほ銀行は、2005年2月より、「みずほマイレージクラブ」のポイントと「ANAマイレージクラブ」のマイルとの相互交換サービスを開始しており、この外貨両替サービスは、これに続く共同施策となります。ANAとみずほ銀行は、引き続き共同マーケティング等で戦略的連携を深め、顧客満足を追求するサービスの提供を今後も検討してまいります。

以上

< 別添 1 :成田空港第 1 ターミナル内ラウンジの外貨両替サービスの概要 >

1 .外貨自動販売機の設置場所について

成田空港第 1 ターミナル内の第 4 および第 5 サテライトの「ANA Lounge First」、ANA Lounge」に各 1 台、合計 4 台の外貨自動販売機を設置いたします。

2 .両替可能な外貨について

両替いただける外貨の種類は、米ドル、ユーロ、人民元の3通貨で、日本円からそれぞれの通貨への両替のみとなります。また、為替レートは、みずほ銀行が営業日に発表する為替レートとなり、両替単位は、米ドルの場合、100 米ドル、200 米ドル単位、ユーロの場合、100 ユーロ、200 ユーロ単位、人民元は、1,000 人民元単位ごとのパック販売です。

3 .サービス提供時間

第 4 サテライトラウンジ 8 :00 ~ 20 :00 / 年中無休

第 5 サテライトラウンジ 8 :00 ~ 19 :00 / 年中無休

注1) サービス提供時刻は、それぞれのラウンジの営業時間により変更となる場合があります。

注2) 外貨自動販売機の保守等のため、臨時に機器を休止することがあります。

< 別添 2 :外貨両替機のイメージ >



< 別添 3 企業概要について >

1. 全日本空輸株式会社

代表者	代表取締役社長 山元 峯生 (やまもと みねお)
設立	1952 年 12 月 27 日
資本金	1,600 億円
従業員数	12,523 名 (2006 年 3 月 31 日現在)
本社	東京都港区
主な事業内容	定期航空運送事業、不定期航空運送事業 航空機使用事業、その他附帯事業

2. 株式会社みずほ銀行

代表者	取締役頭取 杉山 清次 (すぎやま せいじ)
発足	2002 年 4 月 1 日
資本金	6,500 億円
従業員数	15,621 名 (2006 年 3 月 31 日現在)
本社	東京都千代田区
主な事業内容	銀行業